

村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした 天栄だからできる少人数教育 2020.11.13



会だよりNo.112

発行: 天栄村教育委員会

第3回天栄村立小中学校統合委員会 教育長へ意見書を提出

10月27日(火)「文化の森てんえい」において、 第3回統合委員会を開催しました。第2回までの協 議を反映した意見書となっているか参加委員全員で 協議、意見交換しました。協議を経て最終的には、 全会一致で意見書が承認され、天野委員長から久保 教育長へ意見書が手渡されました。

広戸小・大里小・牧本小を統合しての新校につい て、新校舎建築の理念や方針、建設位置等について 大きな方向性を示していただきました。教育委員会 として、この意見書を基に理想とする統合新校の実 現に向け、村や議会へ働きかけていきます。早速、 村長、議会議長に意見書を提出しました。

委員の皆様、アンケート提出等保護者、教職員の 皆様のこれまでのご協力に感謝いたします。



※ 意見書については、教育委員会ホームペ ージへ掲載します。教育ポータルサイトを確 認してください。



天栄村教育ポータルサイト

↑検索ボックス

← QRコード



教育委員 小針克彦氏 就任(再任)

任期満了に伴い、議会の同意を得て、令和2年10月1日より4年間の任期として就任(再任)となります。これまで同様、教育長職務代理者を務めます。

全国・東北大会出場 激励会 開催

◇天栄中学校の吹奏楽部 アンサンブルコンテスト全国大会 銅賞 ◇天栄中学校テニス部 東北中学生新人テニス大会女子 個人ダブルス 1回戦敗退 さらなる活躍に期待します。



天栄村幼・小連携研修会 保育を参観し、幼小で共に考える

10月28日(水)に天栄幼稚園を会場として、村内の幼・ 小・中学校の教員が集まって研修を実施しました。午前は保 育参観、午後は協議会を実施しました。協議会では、所属の 学校園の子どもの様子から、村全体として子どもに意識的に 育みたい力について話し合い、共に「自立心」「話を聞くこと」 の2つを重点として指導することを確認しました。

校種を越えて、定期的に 研修や交流を行うことで、 それぞれの子どもの実態を 把握し、指導の実際を学び、 教育環境の変化に対して円 滑につなぐことができるよ う指導方法を工夫していま す。



協議会でグループ協議



<<<生涯学習事業>>>

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援出来るよう取り組んでいます。

○ 第25回生涯学習スポーツフェステバル(村体育協会主催)

10月31日(土)、総合農村運動広場で第25回生涯学習スポーツフェステバルが開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、午前中だけの実施となりましたが、天候にも恵まれ大勢の参加者(169名)が、歩け!歩け!や反復横跳び、グランドゴルフなど、親子で心地よい汗をかいていました。







○ 第56回天栄村文化祭

10月31日(土)、11月1日(日)の2日間、第56回天栄村文化祭が開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染症対策の観点からステージ発表等は行わず、入場時に検温や手指のアルコール消毒を行う等の対策を行い、展示のみの開催となりました。会場には子どもたちの絵や習字などの作品をはじめ、各講座の受講生による作品、各団体、個人の様々な作品が一堂に展示されました。

また、会場準備や当日の運営は盆栽愛好会にご協力を頂き、盆栽愛好会の皆様が丹精込めて育てた 菊花、盆栽も会場に華を添えました。2日間の合計来場者数は906名でした。











